

奨励賞

遠き日

三谷町

有賀

三枝子

まつ新な布巾畳めり今朝の秋

石伐り場に栗鼠の来てゐる柿日和

老鶯や小高き丘に奉安殿

爽やかやカヌーの水脈のまつ直ぐに

秋めくやテラスに白き卓と椅子

奨励賞

サングラス

沢町

坂本

巴

二百キロ挽がれ梅園風そよぐ

春嵐無神論者の逝きどころ

虫送り村の外れで廻れ右

薔薇の香にまみれ閉門惜しみけり

お早うと交はしたくなる稲の花